

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施状況

交付対象事業の名称	事業の概要（計画） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	総事業費	臨時交付金 利用額	実績	効果	担当課
サーモグラフィー設置事業	①新型コロナウイルス窓際対策のため。 ②サーモグラフィー設置費用 ③サーモグラフィー設置費100千円×5か所 ④龍郷町役場内	450,164	450,000	計画通り実施	役場庁舎内への出入口にサーモグラフィーを設置することで、常時体温のチェックを行うことができ、感染拡大防止に努めた。	総務課
避難所個別受信機拡声システム事業	①新型コロナウイルス感染予防のため、避難所増設を行ったため、体育館等に個別受信機の情報を館内の既存スピーカに接続し環境整備を行うため。 ②接続設置費用 ③接続設置費200千円×10か所 ④町内の各避難所施設	1,996,500	1,996,000	計画通り実施	個別受信機を設置することにより、避難者へ災害情報だけでなく、感染予防情報も発信できるようになった。	総務課
避難所施設備品整備事業	①新型コロナウイルス感染症防止のため避難所用の備品の購入のため。 ②避難所環境改善費用 ③簡易ベッド200脚（2,000千円）+アルコール消毒台4個（100千円）+ガス発電機5台（1,250千円）+照明5台（250千円） ④町内の各避難所施設	3,618,129	3,600,000	簡易ベッド200台購入	感染予防のため避難所を増設し、左記の備品等を購入した。安心安全な避難所開設が可能となった。	総務課
畜産用簡易資材購入補助事業	①②新型コロナウイルスの影響を受けている肉用牛農家の負担軽減を図る為、畜産用簡易資材の購入に対し半額以下の助成をする。資材購入を促進することにより、飼養環境の改善も図ることが出来る。 ③総事業費2,000千円（スチン@62,500円×4台+換気扇250千円+回転柵@50千円×10台+乾草カッター250千円+発電機500千円+分婣・発情監視システム250千円）×1/2=1,000千円 ④肉用牛農家	975,400	975,000	5名の肉用牛農家へ購入補助	肉用牛農家の事業継続の支援を行った。	農林水産課
優良牛保留対策事業補助金	①②新型コロナウイルスの影響を受けている肉用牛農家の負担軽減を図る為、繁殖雌牛の導入経費の一部を補助する。また、優良血統雌子牛を売却せずに自家保留する経費の一部を補助する。事業を実施することにより母牛更新の促進・規模拡大が図られる。 ③導入経費200千円×10頭・自家保留経費100千円×30頭 ④肉用牛農家	4,700,000	4,700,000	43頭の導入経費補助	肉用牛農家の事業継続の支援を行った。	農林水産課
漁具購入支援事業	①②営漁に必要な漁具等を奄美漁業協同組合龍郷支所において購入する際に要した経費の一部を助成し、漁業者の事業継続を支援する。 ③奄美漁業協同組合龍郷支所の令和2年度当該事業実績1,109千円（月平均230千円） 230千円×9カ月（R3.7月～R4.3月）=2,070千円÷2,100千円 ④本町に住所を有し、奄美漁業協同組合龍郷支所に所属する正組合員53名	1,932,450	1,932,000	109人へ購入経費助成	漁業者へ事業継続の支援を行った。	農林水産課
行政検査によるPCR等検査費用助成事業	①行政検査によるPCR等新型コロナウイルス検査を実施した際に要する費用を助成し経済的負担を軽減する。 ②検査に要する費用 ③対象者60件×検査費4,000円 ④町内に住民登録をしている行政検査実施者	248,310	240,000	75件検査助成	保健所からPCR等の検査を行うように指示された濃厚接触者等へ検査費用の負担軽減を行い、感染拡大防止に努めた。	保健福祉課
緊急経済対策商品券発行事業	①新型コロナウイルス感染拡大に伴い営業・活動自粛等から町内の店舗で使用できる10千円の商品券（飲食バージョン5千円+小売バージョン5千円）を交付し消費活動と経済活動を促進する。 ②10千円分の商品券を本人確認が伴うレターパックで送付し、換金、印刷、デザイン事務を町商工会へ委託する。これらの経費を交付対象経費とする ③事業費60,500千円（10千円×6,050人）+郵送料1,500千円+委託料2,000千円 ④全町民へ交付	60,361,255	60,361,000	全町民6,045人へ604,500枚交付 60,450千円のうち57,891千円使用 使用率95%	左記同様、町内事業者へ57,891千円の経済効果を得た。	企画観光課
町内事業者消毒液支給事業	①新型コロナウイルス感染拡大に伴い、全事業者で必需品の消毒液を町内全事業者に配布する（町内事業所製造の消毒液を一括購入） ②③消毒液3千円×200事業者×5本=3,000千円 ④町内全事業者 基本的対処方針（令和3年9月28日変更）P.29	2,714,547	2,714,000	1,419個の消毒液を配布	消毒液を必要とする事業者へ消毒液を支給することで、感染拡大防止に努めた。	企画観光課
町内施設等感染予防品購入事業	①②庁舎、各集落公民館、町の施設、各小中学校、保育所、放課後児童クラブ等へのアクリル板、非接触型体温計、使い捨てマスク、消毒液等を購入し感染予防に努める。 ③アクリル板購入費1枚20千円×30枚=600千円+非接触型体温計、使い捨てマスク、消毒液、ペダル式消毒液スタンド等400千円 ④庁舎、各集落公民館、町の施設、各小中学校、保育所、放課後児童クラブ等	883,624	883,000	パーテーション55枚、 足踏み式消毒液8台を設置	町内施設へ感染予防品を購入、設置することで、感染拡大防止に努めた。	企画観光課

町内事業者支援給付金	①②町内に事業所（店舗）を有し、2019年及び2020年の確定申告を行っている事業者で、売上高が15%以上減少している事業者へ支援金を給付する。 ③法人200千円×30社=6,000千円+個人事業主100千円×60社=6,000千円+会計任用職員2名×4か月分（給与283千円+通勤手当20千円） ④町内全事業所	9,870,674	8,587,000	71社へ支給	売上が減少している事業者を支援することで、事業継続の支援を行った。	企画観光課
大学生等への支援給付金	①②島内外の大学、専門学校等で学ぶ学生に対し、生活費や学費の一助として大学生等への支援給付金を給付。 ③107人（昨年度島外学生への実績）、島内を含む110人分×80千円 ④町内在住で大学生及び専門学校生等を扶養している世帯へ、対象学生1人につき8万円を給付	8,210,000	8,210,000	103名へ給付金を支給	給付金を支給することで、学業継続の支援を行った。	企画観光課
緊急共同メッセージ広報掲載・水際対策事業	①奄美大島5市町村長（奄美市・大和村・宇検村・瀬戸内町・龍郷町）の緊急メッセージ新聞広告料等の負担金や空港や港において来島者への検温・追跡調査委託に係る水際対策負担金。 ②龍郷町の負担金を交付対象経費とする ③緊急共同メッセージ負担金240千円+水際対策負担金3,000千円 ④龍郷町	1,931,063	1,931,000	計画通り実施	奄美大島における独自のコロナ警戒レベルの広報や空港・港から来島する者の検温等を行うことで感染拡大防止に努めた。	保健福祉課
給食費免除措置	①町内小中学校の2、3学期分の給食費を免除し、新型コロナウイルスの影響を受けている町民の負担軽減を図る。 ②町内小中学校の2、3学期分の給食費に係る費用を交付対象経費として一般会計に充当する。 ③小学校395人×月給食費3,300円×6か月=7,821,000円 中学校165人×月給食費3,850円×6か月=3,811,500円 =11,632千円 ④町内小中学生	11,155,357	11,155,000	合計3,335人分を免除	給食費の免除を行うことで、小中学生を扶養する世帯の負担軽減を行った。	給食センター
町内各小中学校空気清浄機設置事業	①町内の小中学校の各教室や校長室、保健室等へ新型コロナウイルス感染拡大防止のため空気清浄機を設置する。 ②空気清浄機購入費用。 ③1台150千円×町内の小中学校各教室56室+校長室、保健室等10室=9,900千円 ④町内の小中学校の各教室、校長室、保健室等	9,509,500	9,509,000	計画通り実施	町内の小中学校の各教室等へ空気清浄機を設置することで、感染拡大防止に努めた。	教育委員会
時短要請協力金事業負担金	①②鹿児島県へのまん延防止等重点措置の実施に係る営業時間短縮要請による協力金の市町村負担分。 ③龍郷町負担分5,986千円 ④営業時間短縮要請に応じた町内の飲食店	1,956,000	1,956,000	計画通り実施	営業時間短縮要請の協力金を支給することで、事業者の協力を得やすくなり、感染拡大防止に繋がった。	企画観光課
第2回時短要請協力金事業負担金	①②鹿児島県へのまん延防止等重点措置の実施に係る営業時間短縮要請による協力金の市町村負担分。 ③龍郷町負担分4,551千円 ④営業時間短縮要請に応じた町内の飲食店	1,382,000	1,382,000	計画通り実施	営業時間短縮要請の協力金を支給することで、事業者の協力を得やすくなり、感染拡大防止に繋がった。	企画観光課
集落再生事業	①各集落では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため各種行事を中止するなど、集落活動や文化継承が停滞している状況にある。また、各世帯の収入減により、集落運営の財源である寄附金等が減少し、運営が難しい状況である。運営費の助成を行うことで、集落活動の維持と活性化を図る。 ②町内20集落への運営費助成金の支給 ③均等割（500千円×20集落=10,000千円）+世帯割（2,563世帯×1千円=2,563千円）=12,563千円 ④20集落	12,563,000	8,055,000	20集落へ助成金を支給	助成金の支給することで、集落活動の維持と活性化を図った。	企画観光課
県独自「緊急事態宣言」による感染症対策事業	①②庁舎、保育所、学童等の施設へ空気清浄機やオゾン発生機、消毒液、フェイスシールド、非接触型体温計、使い捨てマスク、防護服等を購入し感染予防に努める。また、事業者及び福祉施設に消毒液、噴射機を購入し支給する。また、濃厚接触者への生活支援物資を支給する。 ③庁舎等の施設（空気清浄機300千円×15台=4,500千円+オゾン発生機80千円×6台=480千円+消耗品6,050千円=11,030千円）、事業者1,000千円、福祉施設2,400千円、生活支援物資100千円 ④龍郷町内施設、濃厚接触者	11,285,295	11,280,000	検査キット272個購入 アルコール噴霧器272個購入 空気清浄機40台購入 オゾン発生器6台購入	庁舎、保育所、学童へ空気清浄機や消毒台を設置することで感染拡大防止に努めた。	企画観光課 子ども子育て応援課 保健福祉課 総務課
濃厚接触者支援事業	①感染者が自宅療養となり、濃厚接触者となる家族が同じ住居での生活が困難なため、宿泊施設を借上げそこに滞在してもらう。また、濃厚接触者で外出自粛となっている者へ生活物資等の支援をする。 ②宿泊施設の借上げ費用、生活衛生用品、食料等 ③1泊15,000円×30日=420千円+生活用品200千円+食料200千円 ④濃厚接触者	408,995	408,000	計画通り実施	陽性者と濃厚接触者を隔離することで感染拡大防止に努めた。また、濃厚接触者の外出自粛の支援を行うことで感染拡大防止に努めた。	保健福祉課
合計		146,152,263	140,324,000			